



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	実施件数(累計)	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	45件			総合計画/後期基本計画において、基本施策(1-4-1)の重点施策に関連しているため			
活動指標	指標	a	消防車両の整備数(累計)	b	消防施設の整備数(累計)	c	道路の整備数(累計)	d
	数値	目標	28件	目標	10件	目標	7件	目標

## 3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H20	H21	H22
実施件数(累計)	件	9件	17件	22件
		20.0%	37.8%	48.9%

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 消防車両の整備数(累計)	件	—	2件	5件
		—	7.1%	17.9%
b 消防施設の整備数(累計)	件	4件	8件	10件
		40.0%	80.0%	100.0%
c 道路の整備数(累計)	件	5件	7件	7件
		71.4%	100.0%	100.0%
d				

## 4. 課題と対応

課題
優先順位の高い事業から実施するという観点から、消防施設等の整備を中心に事業を実施しているが、今後、交付金額の減額が想定される
対応(改善点等)
計画的な消防車両の整備に努める

## 5. 事業費・・・H20～H22(決算額)、H23(予算現額)

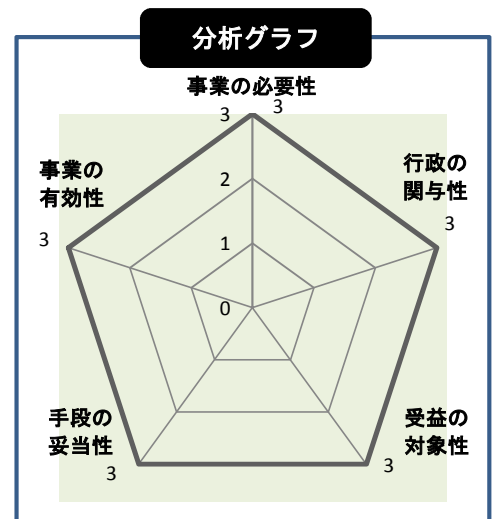
決算額(千円)		H20	H21	H22	H23
うち経常経費		32,440	34,835	30,323	33,512
財源内訳	国費				
	県費	29,128	31,168	29,893	26,673
	市債				
	その他				
	一般財源	3,312	3,667	430	6,839
うち経常					
事業費に係る人件費		425	427	438	430

## 6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
消防車両等について計画的に購入

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 交付金の対象となる電源地域であるため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 市が実施主体であるため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 現在、消防設備等に限定し実施しているため、広く市民に享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 計画的な整備が出来ている



## 8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

事業の方向性	評価内容
継続	効果的な予算執行を行うこと